## 肉だ！花火だ！ゴッソイまつりだ！
### ～第 28 回えいのゴッソイまつり開催～

8月23日、頴娃運動公園で第28回えいのゴッソイまつりが開催されました。

毎年好評の牛のゴッソイ焼きでは、おいしい焼肉をもとめて大行列ができました。また、南九州市民音頭などの総踊りや、ものまねライブショーなどの舞台演芸で、祭りは大いに盛り上がり、会場の真上に打ち上がった 2,500 発の音楽花火などが、夏の夜空を彩りました。

▲多くの人に喜ばれた牛のゴッソイ焼き。

▲市原利夏さんのものまねライブショー。

▲お茶むらいと一緒に総踊り。

▲まつりの最後を飾る大迫力の花火。

## 三遊亭歌之介独演会
### ～口永良部島新岳噴火災害チャリティ～

8月 21 日、知覧文化会館で三遊亭歌之介独演会が開催されました。これは口永良部島新岳噴火災害チャリティとして県内各地で行われたそうです。鹿児島県出身の三遊亭歌之介さんは鹿児島弁で落語を披露。ご自身や家族のことなども題材に取り入れた新作落語で、会場いっぱいとなった約 700 人の来場者は終始笑いの絶えない時間を過ごしました。

▲このチャリティにより集まった募金は口永良部島新岳噴火災害義援金として寄付されます。ありがとうございました。

▼夏の夜の田んぼに浮かぶ観音様と西郷どん。

## 夜も楽しめる田んぼアート
### ～田んぼアート 2015 with ＬＥＤ～

今年も川辺町田部田の田んぼアートが、人々の目を楽しませてくれています。今回はノーベル物理学賞受賞の赤﨑さんに敬意を表し、LED でライトアップされ、夜間も楽しませてくれました。

（農）たべた（旧田部田農業機械利用部会）が主催している田んぼアートも５年目を迎え、南九州市の夏から秋にかけての風物詩となっています。

## アカウミガメの赤ちゃん放流
### ～頴娃町別府のイノッガ浜にて～

8月26日、爽やかな晴天の下、頴娃西部地区ウミガメ保護監視員のグループが、ちどり保育園とちどり児童クラブの子どもら総勢40人で赤ちゃんガメ35匹を放流。子どもらの手から離れた赤ちゃんガメは「がんばれー！」の大きな声援と共に一斉によちよち歩きで海の方へ駆け出し、何度も波に押し戻されながらも何とか大海原へ旅立っていく事ができました。

▲今回放流したのは、6月下旬に保護した卵で、約2カ月間ウミガメ保護監視員の方々が大切に保護してふ化させた赤ちゃんガメです。

## 旭日単光章 受章
### ～大渡 重男 さん（川辺町高田）～

9月3日、大渡重男さんへ高齢者叙勲の旭日単光章が霜出勘平市長より伝達されました。これは大渡さんが、昭和55年8月から4期16年にわたり川辺町議会議員として、また平成4年9月から平成8年8月までは議会議長として、川辺町のさまざまな行政課題の解決などに尽力され、町民福祉の向上や町勢の発展に多大な貢献を行うなど、その功績が認められたものです。

▲大渡さんは、「ありがとうございます。大変光栄です」と受章の喜びを話しました。

▼畜産物販売会では、南九州市産の牛肉、豚肉、鶏肉をはじめ、卵を使ったスイーツなども販売されました。

## 第5回南九州市畜産振興大会
### ～畜産物販売会も開催～

8月8日、JA南さつま本所（知覧町）で第5回南九州市畜産振興大会が開催されました。大会式典では、本市の畜産に長年貢献された方々の表彰式（表彰者は市ホームページで公表）、大会スローガンの採択、畜産政策書の決議が行われました。また午後からの畜産物販売会は、約30分で全て完売となり、大好評でした。

▼中村洋志教育長は「『こども手帳』は、子どもたちが社会の一員としての在り方を学び、思いやりの心を育む一助になると思います」とお礼を述べました。

## 小学校などへ『こども手帳』を寄贈
### ～公益財団法人日本公衆電話会から～

8月19日、公益財団法人日本公衆電話会の岩重俊一鹿児島支部長が『こども手帳』（安全・安心に暮らしていくための社会のマナーやルールを学ぶための教材）を贈呈するため市教育委員会を訪れました。岩重支部長は「子どもたちの安心・安全や健やかな成長のために役立ててください」と話し、1,400冊を寄贈しました。